

クマたちの生息地へ ようこそ

滞在を楽しんでください。



安全なキャビン生活のために



クマたちはごみが大好きです。ごみを屋外に放置しないでください。すべてのごみはクマが開けることができない容器か鍵の掛かった物置に保管してください。



生ごみや残飯は処分する日まで冷凍庫に保管してください。リサイクルできるものは安全なところに保管してください。



バーベキューや焼き網、燻製器は使用した後すぐにきれいにしてください。油脂が溜まる部分も忘れずにきれいにしましょう。



屋外の飲食エリアは使用後きれいに片づけてください。屋外に少しの食べ物も残さないようにしましょう。



すべての燃料（ガソリン、オイル、プロパン、ライター等）は安全なところに保管してください。クマたちは石油製品に引き付けられます！



魚や肉はキャビンから離れた見通しのよい場所でさばいたり干したりしてください。可能であれば、電気ショックでクマを退ける電気柵を使いましょう。常にキャビンの周辺をきれいにしておきましょう！



常に屋内でペットに餌をあたえてください。



4月から10月の間は鳥に餌を与えないでください。



外出する際は、キャビンのドアと窓を閉め、鍵をかけてください。

クマについて知って おくべき基本事項



クマたちはほとんどすべてのものを食べます。人間とクマたちの間に生じるトラブルのほとんどは私たちが住み、食べ物やゴミを保管する場所で起こります。クマたちを引き付けたり、危険な出会いを避けるために下記の安全なキャンピング生活のための注意事項に従いましょう。ユーコンのクマたちが野生のまま生きていけるようにご協力をお願いします！

馴化

クマたちは人間にとっても寛容になる傾向があります。もし悪い結果をもたらさなかった場合、クマたちは容易に人間たちの近くにいることに慣れてしまいます。これを馴化と呼び、クマたちが人間に近づきすぎたり、人間たちが“人懐こい”クマに近づいたり、餌をあたえても大丈夫だと思う間違いを起こす原因となります。クマに近づいて安全ということは絶対にありません！

食べ物による条件付け

食べ物によって条件付けられたクマとは人間から食べ物を与えられたクマです。賢く、物覚えが良いクマたちは自分たちの食べ物を守ろうと攻撃的になるかもしれません。もしクマたちが“人間=ごちそう”と覚えたら、より多くの食べ物を期待してやって来るでしょう。これは人間だけでなく、とりわけクマたちにとって危険な状態となります。ユーコンでは毎年、食べ物によって条件付けられた多くのクマたちが殺されています。

習性

母グマは子グマたちを守り、すべてのクマたちは自分の食べ物を守ろうとします。クマが人間を襲うことはめったにありません。一般的にグリズリーベアはシャイですぐにおびえて逃げ去ることで知られています。ブラックベアはより大胆で好奇心が強いと思われています。しかしながら、個々のクマが人間にどのように反応するかを予測することは不可能です。決してクマに近づいたり、食べ物を与えたりしないでください。

1-800-661-0525

クマとのトラブル、あなたのゴミや食べ物、キャンピングに近づくクマ、クマに食べ物を与えている人、クマを巻き込んだ交通事故等は上記のフリーダイヤルに通報してください。もし道路脇でクマに食べ物を与えている人を見た場合は、自動車のナンバープレートの番号を書き留めて通報してください。